

No.160
2024/9/20



OPEN オープンユニオン 岐阜大学職員組合ニュース UNION



岐阜大学職員組合発行

〒501-1193 岐阜市柳戸 1 番 1
Tel. 内線 9552 Fax 058-230-1118
E-mail: kumiai@gifunion.sakura.ne.jp
HomePage: 岐阜大学職員組合 (検索)

「団体交渉」を行いました ～交渉状況の報告～

岐阜大学職員組合は、「入試関連業務の手当増額」「岐阜大学教員による名古屋大学での授業担当に対する手当の給付」「技術職員の待遇改善」「出張旅費の増額」の4つの要求事項を掲げて、団体交渉を行いました。

既報のとおり、4月26日に団体交渉の申入書を学長に提出し、6月20日に予備交渉を実施しました。そして、8月8日に本交渉を行いました。

大学側からは、杉山副学長、澤川機構理事・事務局長、要求事項に関連する部署の課長（主幹）が出席しました。組合側からは、天池中央執行委員長はじめ6名の組合員が参加しました。

・入試関連業務の手当増額について

組合からは、責任の重大性や負担の大きさを鑑みて手当を増額するよう要求したのに対し、大学側からは、入試手当は全国的にみても妥当としたものの、入試負担を減らす対策を講じるとの回答がありました。

・岐阜大学教員による名古屋大学での授業担当に対する手当の給付について

組合からは、名大までの交通費も満額支給されていない点も指摘しました。大学側からは、同じ機構内での業務という考え方を示しつつも、連携開設科目の担当も含めて、何らかの手当が必要であることは認めました。組合からは、名大での講義担当について、金銭面だけでなく、評価として加えることも要求しました。

・技術職員の待遇改善について

組合からは、岐大と名大の技術職員の待遇（上級職のポストの数など）の差を示し、待遇の改善を求めました。大学側から、技術職員の役割を評価しつつ、名大との違い以外のポストの必要性を明確にしてほしいとの回答がありました。

・出張旅費の増額について

大学側から、国家公務員旅費法の改正を受けて、規則の改正作業を進めていると回答がありました。

これら4つの項目に加えて、前回の団体交渉で要求した「出張で自家用車を使用する際の手当（1キロメートル当たり10円）の増額」「入構整理料の減額」について、その後の検討状況を確認しました。いずれも実現はされていない状況であるものの、検討を継続することを求めました。

今期の団体交渉では、本交渉で掲げる要求事項を4つに絞込み、その他組合員から寄せ

られた声については、「要望書」として大学当局に届けました。「要望書」に記載した声のうち、本交渉では、パート職員の均等待遇、処遇改善について意見交換しました。また、予備交渉でも「要望書」の中のいくつかの意見が取り上げられ、そのうち、大雨時に冠水する箇所の改修工事が早々に実現しました。組合として要求要望を挙げることの重要性を示す成果といえます。今後も、要求要望を組合にお寄せください。

(中央書記長 椎名)



東海国立大学機構長との懇談会を実施しました

7月8日(月)、名大職組と合同で、今期2回目の機構長と組合との懇談会を実施しました。東海国立大学機構の発足後、6回目の懇談会になります。前回と同様に、主として名大職組役員は対面で、岐大職組役員はオンラインで参加しました。懇談のテーマは、「1. 授業料の値上げについて」、「2. 事務組織再編に伴う諸問題と今後の再編計画について」、「3. ハラスメント対策について」、「4. 年俸制教職員に対する給与改定時期について」、「5. 関門評価について」、「6. 運営方針会議について」で、これらについて機構長の考えをお聞きしました。

岐大職組からは、「2.」に関連して、今期の団体交渉(8月8日)の要求事項にも挙げている技術職員の待遇改善について要望しました。機構長より「技術職員の必要性に関して非常に重要視している」とのコメントをいただきました。現状では、機構長と直接交渉する状況ではありませんが、今後も継続して訴えかけていく所存です。

(応生 酒向、地域 橋本)

サマーパーティーを開催しました

毎年恒例のサマーパーティーを、2024年7月24日（水）に地域科学部支部の担当で開催しました。学期末の忙しい時期にもかかわらず、また天気もよくない中、各支部から計約20人の方々に参加していただきました。組合にかんする情報交換もしつつ、大いに交流を深めることができました。

今回は学内での開催となりましたが、みなさまのご協力により地元の採れたて野菜やお寿司などバラエティー豊かな料理が用意でき、楽しい会になったのではないかと思います。参加して下さったみなさま、また準備・運営にたずさわって下さったみなさま、ありがとうございました。

（地域科学部支部 柴田和宏）

全大教ってすごい 第57回定期大会に参加してきました

2024年7月20日に、全大教（全国大学高専教職員組合）の第57回定期大会が開催され、天池が代議員として参加してきました。

まず驚いたのが、納入人員（≡組合員数）の少なさと急激な減少の様子でした。岐阜大学も組合員さんがかなり減っているなと思っていましたが、ほとんどの大学でそれ以上に減少しており、組織の維持が難しくなっている組合が少なからずあるように見受けられました。そのような危機的な状況を反映して、全大教の財政状況も悪化しており、様々な対策をしながらもこのままでは衰退は免れないという、非常に厳しい状況が説明されました。

しかし、運動方針を見るととても素晴らしく、今の大学の置かれている状況が的確に分析され、国の高等教育政策を正すために少なからぬ影響力を発揮していることが説明されました。今、全大教にとっても各大学の労働組合にとっても、加入する組合員さんを確保し、財政状況を好転させ、より幅広い活動を展開することが求められています。「岐阜大学でも、もっとがんばらないと」と思った、そんな会議でした。

全大教大会の詳しい議事内容は、全大教ニュースやホームページでご覧ください。

（中央執行委員長 天池）



第 41 回定期大会の開催について

第 40 期中央執行委員長 天池 洋介

岐阜大学職員組合同規約第 11 条に基づき、
下記の日程で岐阜大学職員組合第 41 回定期大会を開催いたします。

なお、各支部の代議員数は組合員 5 名につき 1 名です(端数切り上げ)。教育 10 名、
工 4 名、地域 8 名、応生 6 名、病院・医学部・直属 6 名 です。
各支部で選出をお願いします。

記

岐阜大学職員組合 第 41 回定期大会

日時：2024 年 9 月 25 日(水)18 時～19 時

場所：地域科学部 第 1 会議室

議案： 第 1 号議案 第 40 期活動報告

第 2 号議案 第 40 期決算報告

第 3 号議案 第 41 期活動方針案

第 4 号議案 第 41 期予算案

その他

- ・代議員として出席希望の方は、支部役員（病院・医学部・直属の組合員は kumiai@gifunion.sakura.ne.jp まで）にご連絡ください。
- ・組合員はどなたでも代議員あるいはオブザーバーとして参加いただけます。

以上